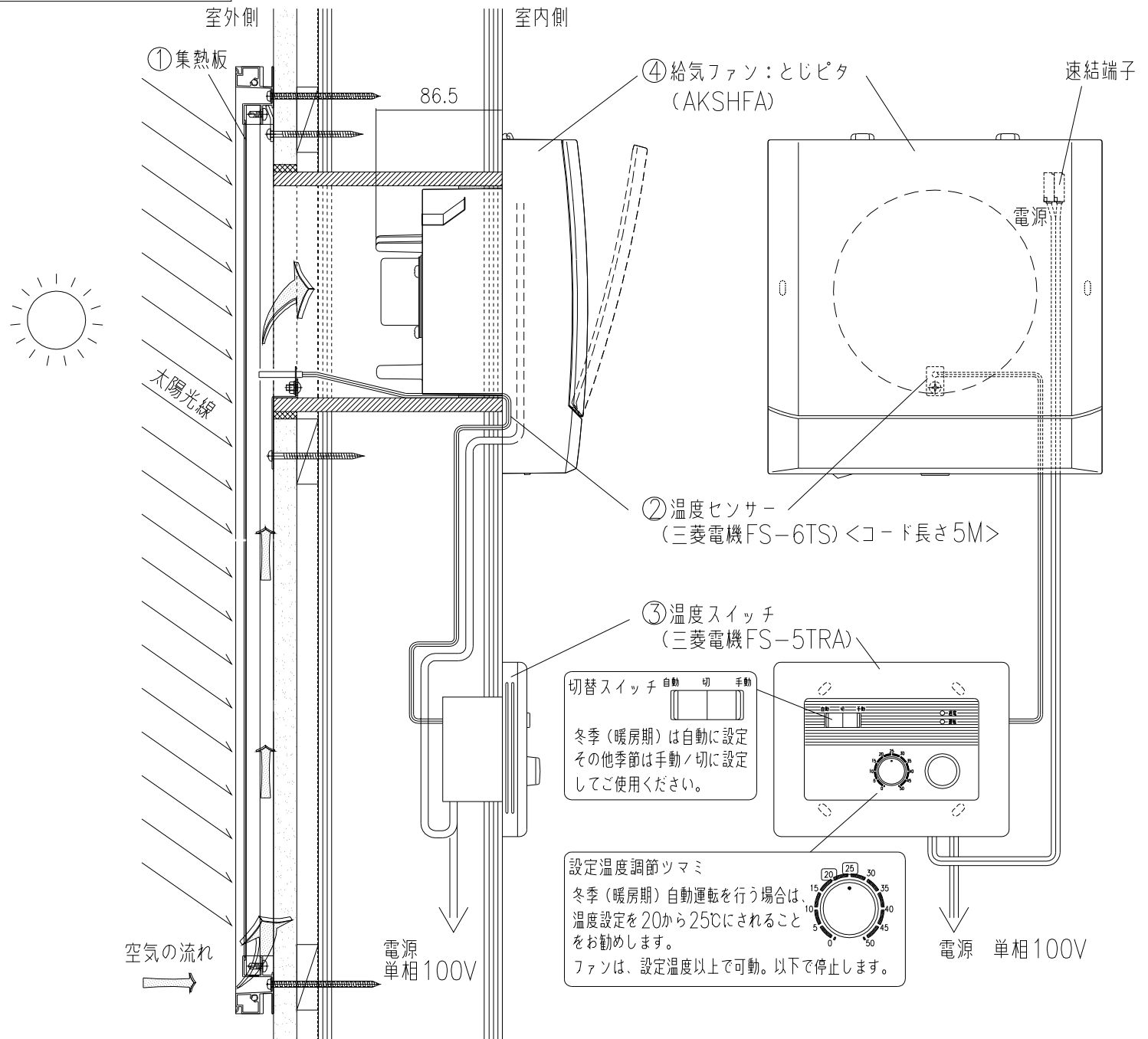


■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	「必ず行なっていたく事」を示しています。

システム概要図／結線図

電気製品の取扱詳細につきましては、各々の取扱説明書をご参照います。



このシステムは、太陽熱で暖められた空気を、給気ファンにより室内へ送る簡易暖房補助システムです。

室外側壁面に取り付けられました ①の集熱板に太陽光が当たることによって、集熱板の表面温度があがってきます。

それに伴って、集熱板背面の空気温度も高くなり、暖められた空気は上昇気流現象で上方に集まります。

この新鮮で暖かい空気を給気ファンが室内へ送り込みます。

☆冬季日中のご使用について

冬季日中にご使用の際は、温度センサーを利用した自動運転をお勧めします。

③の温度スイッチにある切替スイッチを自動に設定してください。

③の温度スイッチにある設定温度調節ツマミで設定された温度に②のセンサーが感知した時点で、④の給気ファンは可動します。

設定温度に満たない場合は、停止します。

*設定温度は20～25℃で設定する事をお勧めします。

☆冬季日中以外のご使用について

本システムは太陽熱を利用した暖房補助システムです。

冬季日中以外の運転は換気のみを目的として行ってください。(夏季日中は熱負荷になるので夜間のみ手動運転してください)

③の温度スイッチにある切替スイッチを手動に設定してください。

お願い 外気温が20℃をこえる季節で日中集熱板へ太陽光があたっている場合は、ファンを可動しないでください。